

指導の手引き 1 食べ物③

cake		ケーキ
英語らしい音を出すコツ	「ケーキ」でなく、むしろ「ケイク」。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など	日本でショートケーキと呼ぶものは、sponge cake と呼ぶのがよさそう。元来 shortcake の short とは「サクサクした」という意味であり、ビスケットのように焼いた生地にフルーツやクリームをのせたものを指す。	

chocolate	語の最初の cho-にアクセント。	チョコレート
英語らしい音を出すコツ	最初の choc-は「チャ」と言うつもりで口を開け「チョ」と発音するとちょうどよい。また、語尾の late は「レイト」でなく「リト」なので、「着火率」のように聞こえるようなら英語らしくなる。	
文法的な注意事項	数えられない名詞。	
文化的な情報、応用表現など	英語で hot chocolate と呼ぶのは、飲み物のココアのこと。	

pudding		プリン
英語らしい音を出すコツ	語尾の ing は鼻へ抜ける音。舌の先を歯茎から離して「ン(グ)」。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など	日本人が「プリン」でイメージするのは custard pudding であり、英米人が普通 pudding と呼ぶ、焼いたり蒸したりする料理とは異なる。	

ice cream	最初の ice の方を強めに。	アイスクリーム
英語らしい音を出すコツ	最後の m は mu「ム」にならないよう、口を閉じるだけでよい。	
文法的な注意事項	数えられない名詞。	
文化的な情報、応用表現など	アイスクリームをのせるコーンは、cone (円錐) である。「コウン」と口を丸めて発音する。トウモロコシの corn ではない。	

pie		パイ
英語らしい音を出すコツ	「パーイ」と伸ばして発音すると英語らしくなる。	
文法的な注意事項	丸ごとなら数えられる名詞だが、好き嫌いを伝えるときには、数えない名詞として使うのが普通。My brother likes potato pie. 「私の兄弟はじゃが芋のパイが好きです」	
文化的な情報、応用表現など	フルーツなどを上にのせて焼いたものは、イギリスでは tart と呼んで区別する。	

parfait	fait のところにアクセント。	パフェ
英語らしい音を出すコツ	語尾の t は発音せず、「パーフェイ」。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など	フランス語から。	

dessert	sert のところにアクセント。	デザート
英語らしい音を出すコツ	語の最初の de はアクセントがないので「ディ」と「デ」の中間の曖昧な発音でよい。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など	食後の甘いもの、果物もアイスクリームも、すべて desserts である。	

shaved ice		かき氷
英語らしい音を出すコツ	shavedはvとdをつなげて発音。-edのあとで切らずにiceへ続けて、シェイ-v-ダイスのように発音。	
文法的な注意事項	数えられない名詞。	
文化的な情報、応用表現など	shave は「薄く削る」。shaved は過去分詞で「薄く削られた」の意味。鯉節を削るときやひげ剃りと同じ動詞。	